



「食料危機下の子どもの栄養改善支援プロジェクト」へ募金を贈呈！ ～イトーヨーカドー、ヨーク全店舗の募金箱で実施～

株式会社イトーヨーカ堂(所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：山本 哲也)は、2023年9月1日(金)から約3ヶ月間、全国のイトーヨーカドー、ヨーク全店舗の募金箱および「セブンマイルプログラム」※¹において、公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン(所在地：東京都世田谷区、理事長：池上 清子)が実施している「食料危機下の子どもの栄養改善支援プロジェクト」を支援するための募金活動を実施いたしました。

この期間に、お客様と従業員から寄せられた金額は6,509,619円となり、2月28日(水)に、募金の全額を公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン宛にお届けいたしました。この募金は2016年から毎年実施しており、今回の贈呈により、同財団への募金総額は38,218,454円となります。

イトーヨーカドー店舗では2016年3月より、国内全店舗の会計レジに募金箱を設置し、年間を通じてお客様・従業員への募金を呼び掛ける活動を行っております。3か月単位で様々な社会的課題の解決への一助になるテーマを決めて実施しております。

イトーヨーカ堂は、社会的課題の多様化に対応し、限られた分野に偏らず、様々な分野の課題解決に取り組んでおります。今後もお客様・従業員と共に事業活動を通じて社会的課題の解決を目指してまいります。

※1、セブン&アイグループ各社・提携企業店舗でのお買い物やお食事でもったマイルをお好きな特典と交換することができるプログラムです。

<贈呈式の様子>



▲公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン小泉美礼マーケティング・コミュニケーション部部长(写真右)へ目録贈呈

<「食料危機下の子どもの栄養改善支援プロジェクト」について>

紛争や自然災害の影響を受け、故郷を追われ、日々の食事のままならない生活を強いられている人々が急増しているスーダンにて、難民キャンプや周辺地域などに暮らす子どもたちと妊娠中や授乳中の女性の栄養改善のための支援を行うプロジェクトです。